

大阪市立 新平野西小学校



住所 〒547-0034 大阪市平野区背戸口1-5-22

連絡先 ☎ 06-6702-3661 ☎ 06-6797-3168

校長 坂田 みずほ 開校 昭和63年度

URL <http://swa.city-osaka.ed.jp/swas/index.php?id=e751743>

教育目標

一人一人が大切にされ、心豊かにしなやかに生き抜く子どもを育てる

重点目標

想いをつむぐ言葉で認め合い、考えをひらく言葉で学び合い、心をつないで高め合い

教育方針

校訓:明るく 正しく 健やかに～自尊感情の向上を図りながら、確かな学力と豊かな心、健やかな体を育む～

運営に関する計画

【概要】

全ての子どもが心豊かに力強く生き抜き、未来を切り拓く力を備え、健やかに成長し自立した個人として自己の確立することを目指す

グローバル化が進展した世界において、多様な人々と協働しながら持続可能な社会を創造し、その担い手の育成

【中期目標】

【安全・安心な教育の推進】

- ・小学校学力経年調査における「自分には、よいところがあると思いますか」に対して、肯定的な回答する児童の割合を84%以上にする。
- ・小学校学力経年調査における「学校に行くのは楽しいと思いますか。」に対して、肯定的に回答する児童の割合を85%以上にする。
- ・小学校学力経年調査における「自分の大切さとともに他の人の大切さを認めることが出来ていますか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を87%以上にする。
- ・いじめ対応に係る「振り返りチェックシート」における「大阪市いじめ対策基本方針」に基づいたいじめの対応を行っている」と回答する教員の割合を100%にする。

【未来を切り拓く学力・体力の向上】

- ・小学校学力経年調査における「学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考え方に気付いたりすることができていますか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を80%以上にする。
- ・小学校学力経年調査における算数の平均正答率の対全国比を、同一母集団において経年的に比較し、いずれの学年も前年度より0.02ポイント向上させる。
- ・小学校学力経年調査における「運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツは好きですか」に対して肯定的に回答する児童の割合を90%以上にする。

【学びを支える教育環境の充実】

- ・校内調査における「授業で学習者用端末をどの程度使用しましたか」に対して、週3回以上と回答する児童の割合を65%とする。
- ・教員(管理職除く)の1か月あたりの平均時間外勤務時間を月45時間以下とする。

【学校園の年度目標】

【安全・安心な教育の推進】

- ・本校アンケート調査で、「いろいろな場面であいさつができていますか」の項目について、肯定的に回答する児童の割合を全学年80%以上にする。
- ・インクルーシブ教育に関する研修を年3回以上し、児童理解をさらに深める。
- ・本校アンケート調査で「いじめはどんな理由があってもいけないことだと思いますか」に対して最も肯定的な「そう思う」と回答する児童の割合を82%以上にする。

【未来を切り拓く学力・体力の向上】

- ・小学校学力経年調査における、算数のボリュームゾーンにあたる層を前年度よりも向上させる。
- ・学校アンケート調査で、「規則正しい生活が大切だと思う(朝食を毎日食べること 毎日同じくらいの時刻に寝て、同じくらいの時刻に起きる)」の項目について、「あてはまる(だいたいあてはまる)」と回答する児童の割合を80%以上にする。

【学びを支える教育環境の充実】

- ・心の天気を毎日1回入力する。
- ・ゆとりの日を週1回設定し、実施する。

校長先生からのメッセージ

本校は昭和63年4月1日に、平野西小学校より分離独立し、児童数453名、教職員数23名の新しい学校、新平野西小学校として生まれました。「どこにも負けないすばらしい学校、立派な学校を創ろう」という地域・PTAの皆様の熱意、子どもたちや教職員の意欲に支えられ、多くの皆様方の本校教育に寄せる熱い思いに励まされながら、平野西小学校から分離し、新設校として歴史を刻んでまいりました。おかげさまで、今年創立39周年を迎えます。

学校教育目標を「一人一人が大切にされ、心豊かにしなやかに生き抜く子どもの育成」と掲げ、一人一人が大切にされる学校づくりに取り組んでまいります。また、重点目標を「想いをつむぐ言葉で認め合い、考えをひらく言葉で学び合い、心をつないで高め合い」とし、グローバル化が進展した世界において、多様な人々と協働し、その担い手となる子どもたちを育てるために教職員一同「こころ一つ」にして取り組んでまいります。今後とも、あたたかいご支援・ご協力いただきますようしくお願いいたします。

校 長 坂田みずほ

R7年度「全国学力・学習状況調査」

国語	算数	理科	
60	51	47	平均正答率(%)

●結果と概要／

国語の平均正答率は、大阪市平均より5ポイント、全国平均より6.8ポイント下回った。算数の平均正答率は、大阪市平均より7ポイント、全国平均より7ポイント下回っている。

●取組の成果と課題／

【国語】領域別にみると、「B 書くこと」に該当する項目においては、大阪市の平均正答率を上回る成果が見られた。継続して読書の時間などを活用して文脈の中で新しい語彙に触れさせ、単語の意味を深く理解・記憶させることが求められる。また、学んだ語彙を発表の場などで実際に使用させることにより、語彙の定着を図ることが重要である。

【算数】「データの活用」の項目で全国平均を下回ったが、「変化と関係」の項目においては全国平均に近づきつつある。グラフを正確に読み取る力、複数のグラフや表を比較する力、個別の数値だけでなく全体の傾向や特徴を捉えて言葉で説明する力を育てる必要がある。引き続き一人一台端末のデジタルドリルなどを活用し、基礎学力の定着を図っていく。

R7年度「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」

	握力 (kg)	上体起こし (回)	長座体前屈 (cm)	反復横とび (回)	20mシャトル ラン(回)	50m走 (秒)	立ち幅とび (cm)	ボール投げ (m)	合計 得点(点)
男子	13.96	19.87	29.39	41.39	52.91	8.86	146.39	19.17	52.13
女子	15.34	17.93	33.59	40.45	33.52	9.57	139.81	12.66	52.74

●結果と概要／

今年度は、体力合計点においては、男子女子ともに大阪市平均を上回っており、全国平均にも迫りつつある。種目別では、50m走、立ち幅とびが男女ともに全国と大阪市の平均を上回った。上体起こしが全国、大阪市の平均より下回っていた。

男子は上体起こし、反復横とび、20mシャトルラン、50m走の項目において、大阪市および全国平均を上回った。女子は反復横とび、50m走の項目において、大阪市および全国平均を上回った。

●取組の成果と課題／

本校では、かけあし集会や反復横とび・立ち幅とびの記録会など、全校で集中して運動する機会を設けており、子どもたちはそういった行事に向けて休み時間に練習するなど、目標をもって意欲的に取り組んでいる。体力合計点の結果では、男子は昨年より1.5ポイント向上しており、女子では昨年度より割合は低くなったものの、大阪市平均を0.2ポイント上回っていた。

児童質問紙「運動やスポーツをすることは好きですか」の項目においては、肯定的な回答の割合は、男子95.8%、女子86.6%であり、大阪市および全国平均を上回っている。今後もこのように運動が好きな子どもを育て、楽しみながら体力づくりができる環境を作っていく必要がある。

学校の特徴

学力向上

言語力・表現力を軸に主体的に学ぶ子どもを育てていくために、指導の工夫について研究を進めています。また、ICT機器を活用して、わかりやすい授業を行っています。一人一台のタブレット端末で、調べ学習や植物の成長を写真で記録するなどしています。



読書活動



本校では週1回、朝の時間に読書タイムを設けています。また、図書委員会の子どもたちが中心となって、15分休憩と昼休憩の間、図書館開放をしています。本に親しめる場があり、子どもたちは喜んで図書館に行っています。また、毎月交代で、先生のおすすめする本を紹介しています。

児童会活動

児童会活動として放送、体育、保健、図書、集会、環境、給食、代表の8つの委員会が活発に活動を行っています。保健委員会では「手洗い週間」、代表委員会は「校内安全週間」を実施し、校内安全を推進しています。



異学年交流

毎週木曜日に児童集会で異学年との活動を実施し、なかよく学校生活を送るように指導しています。

